



(裏へ)

六中学区小中一貫教育推進事業について紹介します！

昨日、学区内の浜田、富士見、泉小学校の先生方をお招きし、本校を会場に六中学区合同部会が開催されました。

酒田市教育局の主要施策でもある「小中一貫教育の推進」に関わって、六中学区としてのねらいや目指す児童生徒像を確認し、今年度の事業について協議を行いました。会に先立ち、酒田市教育局学校教育課長補佐の齋藤正光先生からご助言をいただき、全体会で本校の小山教頭から大枠について説明をし、部会毎に話し合いがもたれました。



<合同部会の様子>

事業のねらいは？

令和4年度 六中学区小中一貫教育推進事業について

令和4年度 六中学区小中一貫教育全体構想（案）

【ねらい】

- 1 生徒指導と学習指導における方針の共有や接続を意識した指導・支援の充実を図る。
- 2 小中9年間を見通して児童生徒を育てるという教職員の意識と指導力の向上、地域連携・協働をふまえた特色ある学区・学校づくりを目指す。

【目指す児童生徒像】

変化に柔軟に対応し、主体的・協働的に課題解決を図る児童生徒
(卒業時の成長した12歳・15歳の姿、地域・社会に貢献できる人)

【つきたい力】

変化に対応する力

コミュニケーション能力

課題解決能力

こんな子どもに…

□組織及び基本方針

校長会	教頭会	教務主任会	生徒指導・交流部会	学習・研究部会	特別支援教育部会	養護教諭部会	事務部会	家庭・地域連携部会
六中校長	六中教頭	泉小教頭	六中 生徒指導主事	富士見小 教頭	浜田小教頭	4校で互選	事務総括 所属校	※R5より
各実践を 統括	・推進計画 立案 ・全体の 運営	・研究実践 の推進 ・教育課程 の編成	・生活面の 情報交換 ・小中交流 活動企画	・学習面の 情報交換 ・授業研へ の参加等	・特別支援 教育の 情報交換 ・小中交流 活動企画	・健康面の 情報交換 ・小中交流 の場の 検討	事務内容に ついて情報 交換	P T A、 地域との 協働活動

組織と

取り組み

6つの部会で具体的な取り組みを行います。今後、家庭・地域連携部会も設置する予定です。

<本事業に期待していること（私見）>

- 小中学校の教職員同士が顔見知りになり、気軽に子どもについて語り合える関係になって欲しい。そして小小連携、小中のスムーズな接続の実現につなげたい。
 - それぞれの学校の取り組みの良さに学び、また課題を共有することで、学区の子どもたちにより良い支援ができるようにしたい。
 - 9年間を通して「主体的に生きる力」、「学びに向かう姿勢」を培いたい。そして、「今」子どもたちにつけなければならない資質・能力を明確にし、全教員が子どもたちの発達段階に応じた適切に支援できる担任力を身につける機会としたい。
 - 酒田市のスクールコミュニティ構想に資するよう、子どもを中心において学校と家庭・地域が連携・協働し、みんなで「おらほの子ども」を大切に育てようとする学区の風土を醸成したい。
- 「すべては子どものために みんなで育てた子どもたちが地域に貢献できる六中学区に！」